

2023年主要国首脳会議（G7サミット）の広島開催を求める決議案

人類史上最初の原子爆弾の惨禍を経験した本市は、この悲劇が再び起こることがないように、全世界に対し、一貫して核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている。

また、国内外の8,000を超える都市が加盟する平和首長会議は、本年7月に「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン」及び行動計画を策定し、引き続き加盟都市との連携の下、各国政府とりわけ核保有国及びその同盟国に核兵器廃絶に向けた行動を要請することにより、為政者の政策転換を促すなどの目標を掲げて、「核兵器のない世界」の実現に向けて取り組んでいる。

こうした中、主要国の首脳が一堂に会する、主要国首脳会議（G7サミット）が我が国において2023年に開催される。

このサミットが広島で開催されれば、核保有国3か国を含む主要7か国及び欧州連合（EU）の首脳が被爆地に結集することになり、その際に各国首脳に被爆の実相や平和への思いを共有していただくとともに、被爆の廃きよからめざましい復興を遂げた広島を見ていただくことで、核廃絶に向け、核抑止力に依存しない安全保障政策への転換を促す契機となることや、世界中の人々の平和意識の醸成につながるなど、ヒロシマが訴え続けている核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に大きく寄与するものである。

また、広島の文化、産業等の魅力を発信することで、国内外からの誘客の促進や、広島経済の活性化につながることも期待できるなど、広島にとって大きな意義がある。

よって、本市議会は、2023年主要国首脳会議（G7サミット）の広島開催を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和3年12月15日

広島市議会